

あらかじめご承知いただきたいこと

この取扱説明書は、本機を初めてお使いいただく方はもちろん、すでに経験をお持ちの方も知識を再確認するうえでお役に立つものと考えております。お使いになる前に取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。万一ご使用中に分からないことや、具合の悪いことが起きたとき、きっとお手元でお役に立ちます。

- ソフトウェアならびに取扱説明書の内容の一部または全部を無断で複製・転写することはおやめください。
- 研究改良の結果、取扱説明書の中に、お買い上げの製品と細部で異なる場合があります。
- 取扱説明書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 製品または取扱説明書の内容についてご質問がおありのときは、弊社までお問い合わせください。
- お客様が本機を使用された結果につきましては責任を負いかねることがございますのでご了承ください。
- 本文中に記載された社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

- 製品またはこの取扱い説明書の内容についてのご質問は、下記までお問い合わせください。

ホリゾン・インターナショナル株式会社

H & F 事業部 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山 1-6-4
TEL.0422-48-5119(代) FAX.0422-48-5009
www.hando-horizon.com
本製品のお問い合わせ hf.info@horizon.co.jp

安全についてのご注意

本機を安全にお使いいただくには、正しい操作と定期的な保守が不可欠です。この取扱説明書に示されている安全に関する注意事項をよくお読みになり、十分に理解できるまで操作ならびに保守を行わないでください。

この取扱説明書に示されている操作法および安全に関する注意事項は本機を指定する方法で使用する場合にのみ有効です。
この取扱説明書に書かれていない方法や目的で使用する場合は安全に対する配慮は、すべてご自分の責任でお考えください。

この取扱説明書では、お守りいただきたい注意事項を「警告」と「注意」に分けて表示しています。

 警告	もしお守りいただかないと、人身事故につながる可能性のある注意事項は「警告」という見出しで掲げてあります。
 注意	もしお守りいただけないと、機械の破損や故障につながる可能性のある注意事項は「注意」という見出しで掲げてあります。

[絵表示の意味]



絵表示は警告・注意を促す内容があることを示すものです。



絵表示は禁止の行為であることを示すものです。



絵表示は行為を規制したり指示する内容を示すものです。

 重要	誤って操作すると、トラブルが起こったり、また始めから作業を行っていただくことになる可能性があります。必ず、お読みください。
 ポイント	操作上のコツやノウハウについて説明しています。
 補足	本機を使ううえで、知っておくと役に立つ情報を説明しています。
 注記	機械の機能上の制限や操作に対する制限について説明しています。
	オペレーターが行った操作に対して、機械がどのように動作するかを説明しています。

安全に対する基本的な注意事項

●ご使用上の警告

⚠ 警告	
❗	ヒーターやその周辺は高温ですので「やけど」に注意してください。
❗	操作は必ず一人で行ってください。「ケガ」をする可能性があります。
❗	プレス中は、ヒーター部の下に手をやらないでください。「ケガ」や「やけど」をする可能性があります。
⊘	プレスしたまま放置しないでください。故障や火災の原因になります。 タイマーの終了後、ブザーによる警告が約1分続きます。その後、ヒーターへの通電を停止します。プレスを解除すれば、通常状態に戻ります。
❗	本機に液体がかかったときは、ただちに電源プラグを抜き、ふき取ってください。 また、内部に入ったときは、ご購入店に点検、修理をご相談ください。この状態で使用を続けると、感電や故障の原因になります。
❗	ヒーター面の清掃は、電源を切り、本機が充分冷えたことを確認してから行ってください。
❗	「下こて」の交換は、電源を切り、本機が充分冷えたことを確認してから行ってください。

●ご使用上の注意

⚠ 注意	
⊘	ボタンやファスナーをプレスしないでください。変形する可能性があります。
⊘	分解や改造は絶対にしないでください。
❗	現物で T シャツをプレスする前には、必ず試し用素材等を使ってテストしてください。
❗	使用中、本機から離れないでください。使わないときは、電源を切ってください。
❗	異常な発熱や煙が出たときはただちに電源を切ってください。安全を確認してから電源を入れてください。
❗	長時間ご使用にならないときは、プラグをコンセントから抜いてください。

●設置上の警告

⚠ 警告	
❗	幼児の手の届かない場所に設置してください。
⊘	電源は必ず専用コンセントを使用し、テーブルタップは使用しないでください。火災や、感電の原因となることがあります。
⊘	電源コードの上に重いものをのせないでください。火災や感電の原因になります。
⊘	ホコリのある場所に設置しないでください。火災や故障の原因になります。
⊘	アルコール・シンナーなど可燃物を本機の近くに置かないでください。火災の可能性あります。

●設置上の注意

⚠ 注意	
⊘	床や土台が不安定な場所への設置はしないでください。転倒や故障の原因になります。 (平らで丈夫な場所へ設置してください。また、ヒーター部を横に動かすので障害物がないところに設置してください。)
⊘	直射日光の当たる場所、高温多湿になる場所に設置しないでください。故障の原因になります。
⊘	強い磁気を発生する器具の近くに置かないでください。誤動作することがあります。

目次

あらかじめご承知いただきたいこと.....	1
安全についてのご注意	2
安全に対する基本的な注意事項.....	3

お使いになる前に

本機のセット内容	7
各部の名称とはたらき.....	8
本機を設置する	9

基本操作

プレスする.....	11
ヒーター温度を設定する.....	14
プレス時間を設定する.....	15
プレス荷重を設定する.....	16
下こてを交換する	17

こんなときは

故障したかなと思ったとき.....	19
エラー表示が出たとき.....	20

付録

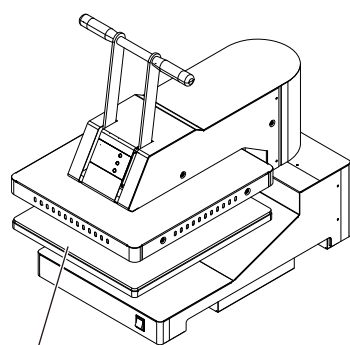
仕様.....	23
オプション.....	24

このページは空白ページです。

本機のセット内容

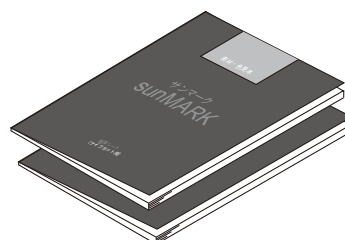
本機をお使いになる前に、以下のものが入っていることを確認してください。

☐ TP-630M 本体 1 台

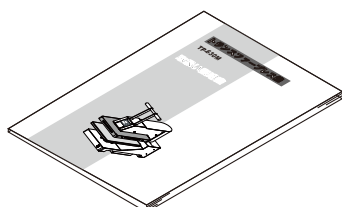


標準下こて
(410 X 460 mm)

☐ 素材・色見本帳 2 冊



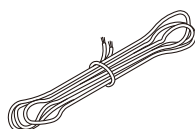
☐ 取扱説明書 1 冊



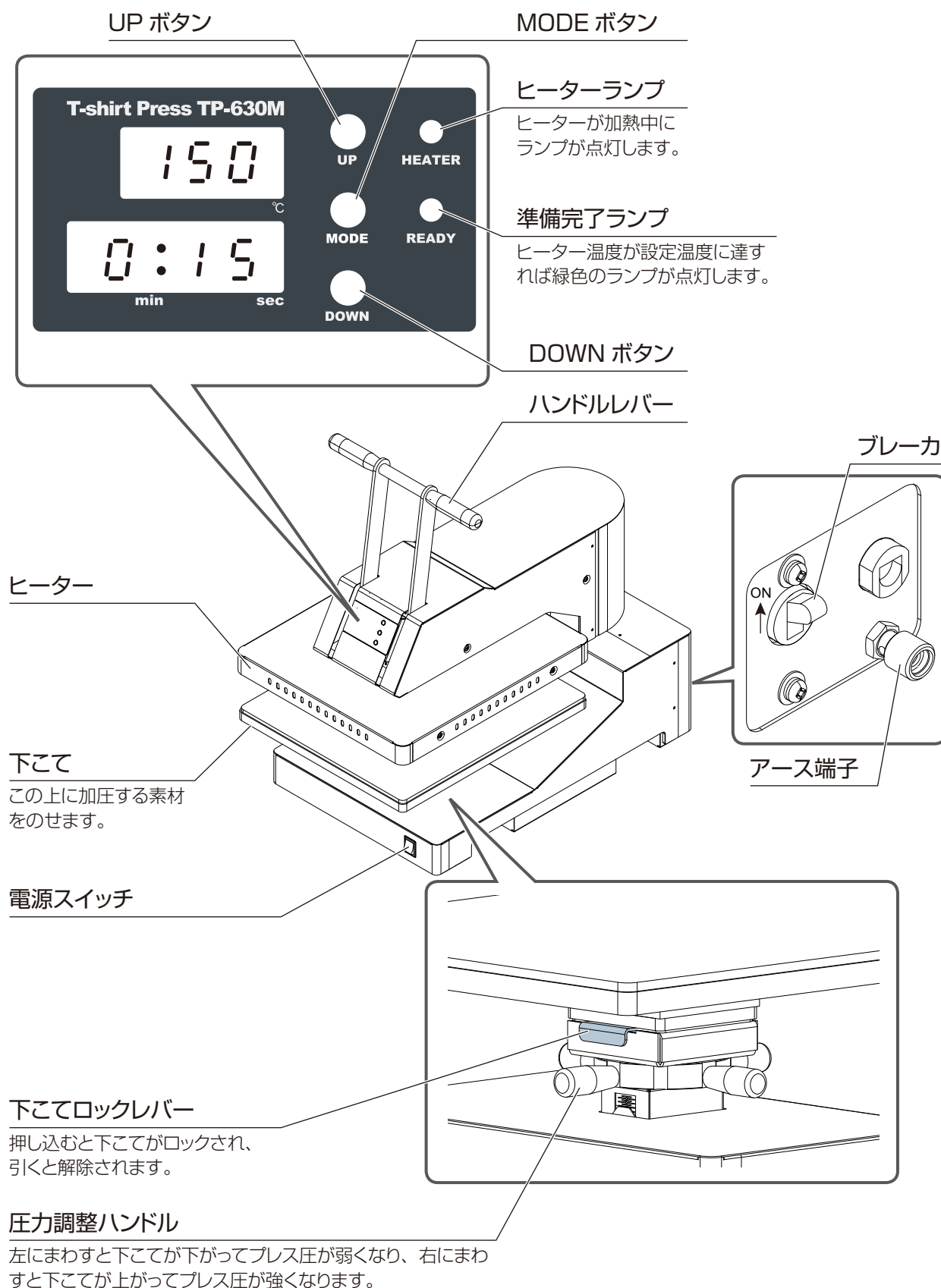
☐ 保証書 1 枚



☐ アース線 1 本



各部の名称とはたらき



本機を設置する

⚠ 警告



幼児の手の届かない場所に設置してください。

⚠ 注意



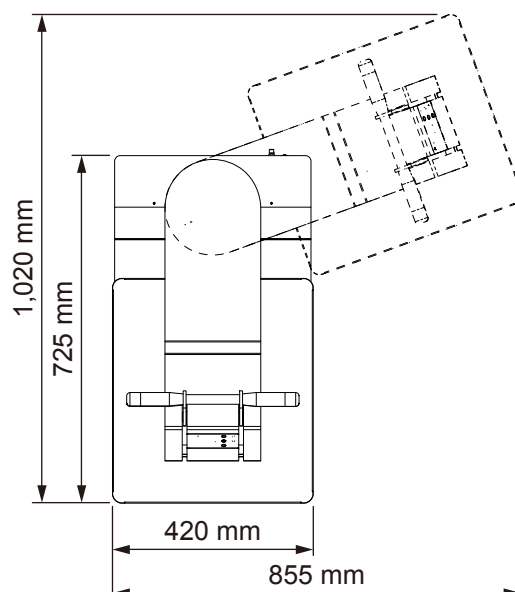
本機の質量は約 75kg です。
水平で本機の質量を考慮した場所に設置してください。



ポイント

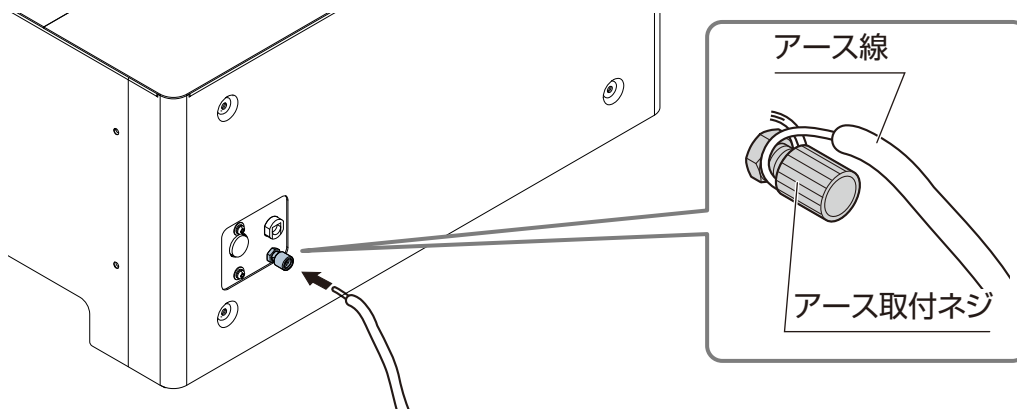
- 本機の設置スペースは 855 x 1,020mm です。
- ヒーター部をスイングさせることを考慮して、障害物がない場所に設置してください。

1 本機を設置位置に置きます。



2 アース線を接続します。

- アース取付ネジにアース線を巻きつけ、ネジで固定し、アース線のもう片方の端を接地してください。



このページは空白ページです。

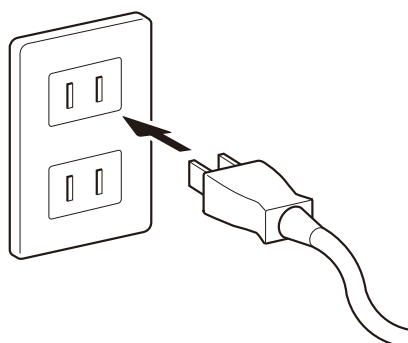
プレスする

⚠ 警告



- 操作は必ず一人で行ってください。ケガをする可能性があります。
- ヒーターやその周辺は高温なので触れないでください。やけどをする可能性があります。
- 電源は必ず専用コンセントを使用し、タコ足配線はしないでください。感電や火災の原因になります。

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。



2 電源スイッチを ON にします。

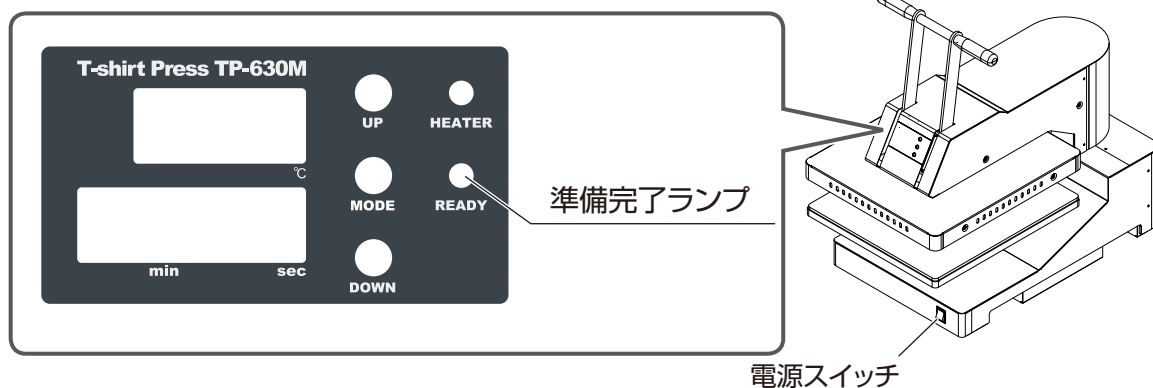
- 転写する素材に合わせて、ヒーター温度、プレス時間、プレス荷重を設定します。

ヒーター温度の設定 14 ページ

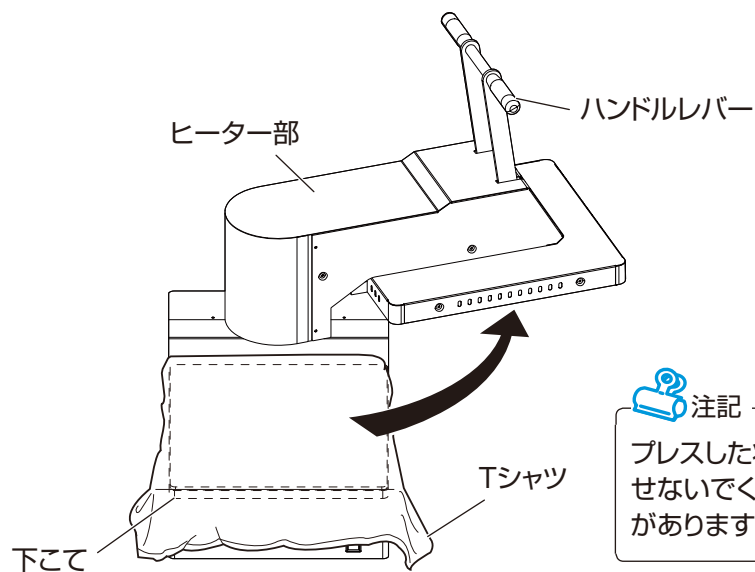
プレス時間の設定 15 ページ

プレス荷重の設定 16 ページ

➡ ヒーター温度が設定温度に達すれば、準備完了の緑のランプがつきプレス作業ができます。



3 ハンドルレバーを持ち、ヒーター部を右側にスイングさせます。



注記

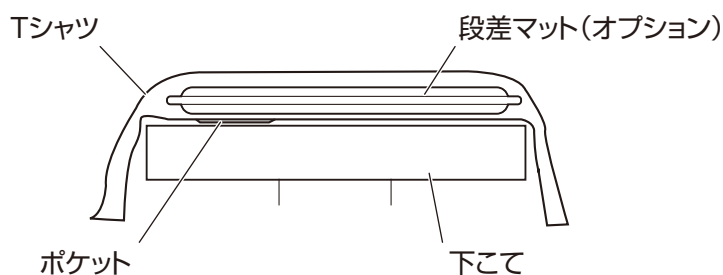
プレスした状態でヒーター部をスイングさせないでください。機械が破損する可能性があります。

4 下こての上に素材の転写したい面を上にして載せます。

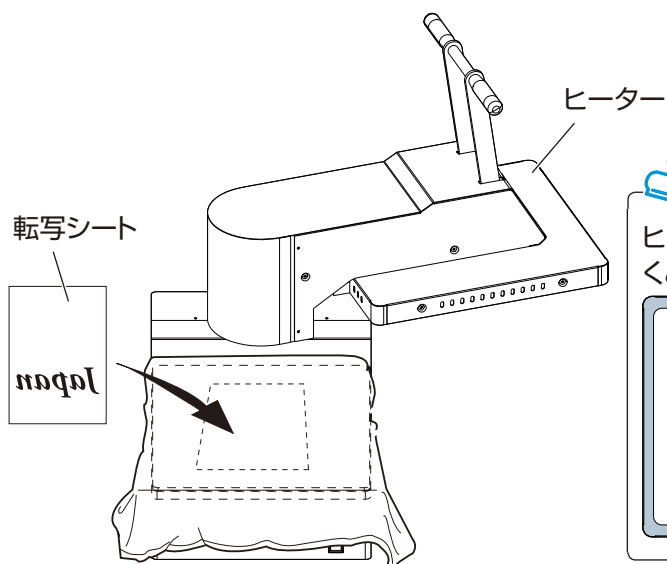


ポイント

Tシャツの素材にポケットなどの段差があるときは、段差マット(オプション)を使用すると跡がつきません。

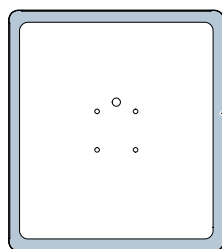


5 転写シートを素材の転写したい部分に、裏表に注意して置いてください。

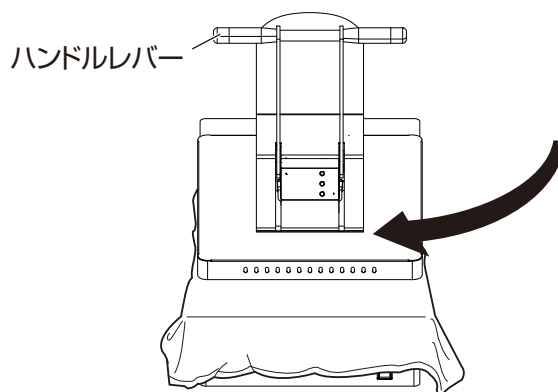


注記

ヒータの周囲1 cmの範囲に転写シートを置くと転写できない可能性があります。

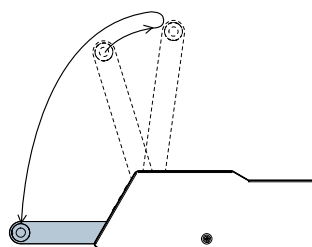


6 ハンドルレバーを持ち、ヒーター部を正面に戻します。

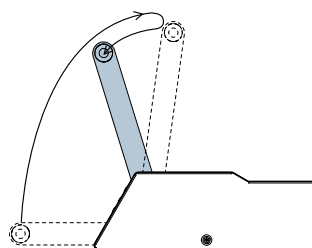


7 ハンドルレバーを一番上までいったん持ち上げた後、レバーがロックするまで押し下げプレスを開始します。

➡ 設定したプレス時間が経過するとブザーになります。



8 プレスが完了したら、ハンドルレバーを一番上まで持ち上げた後、レバーを軽く下げロックする所まで戻してから手を離します。

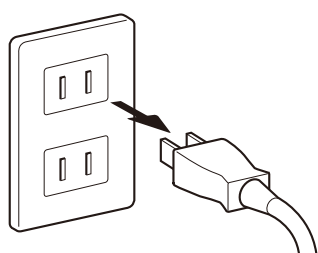


9 ハンドルレバーを持ち、ヒータ部を右側にスイングさせ、転写した素材を取り外します。

10 手順4～9を繰り返して、プレス作業を行ないます。

11 作業が終われば電源スイッチをOFFにします。

12 電源プラグをコンセントから抜きます。



ヒーター温度を設定する

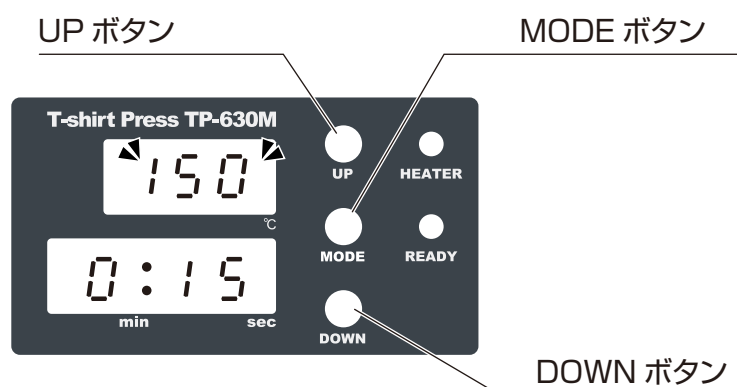


注記

プレス中は設定を変更できません。

1 MODE ボタンを2回押して、上段の温度表示を点滅状態にします。

➡ 設定されている数値に変わり点滅します。



2 UP または DOWN ボタンで任意の温度に設定します。

・ 2秒以上押し続けると、数字は早送りされます。

3 設定できたら、MODE ボタンを押して確定します。

➡ 表示が設定値から現在のヒーターの温度に変わります。

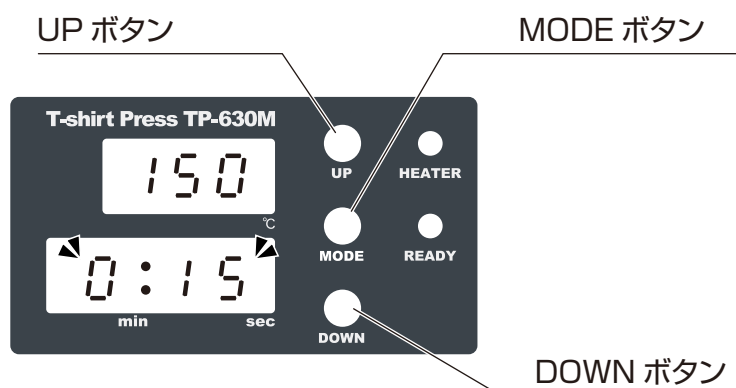
プレス時間を設定する



注記

プレス中は設定を変更できません。

- 1 MODE ボタンを1回押して、下段の時間表示を点滅状態にします。



- 2 UP または DOWN ボタンで任意の時間に設定します。

- ・ 2秒以上押し続けると、数字は早送りされます。

- 3 設定できたら、MODE ボタンを押して確定します。

- ➡ ヒータ温度が点滅し、ヒーター温度設定モードになります。

- 4 もう一度、MODE ボタンを押します。

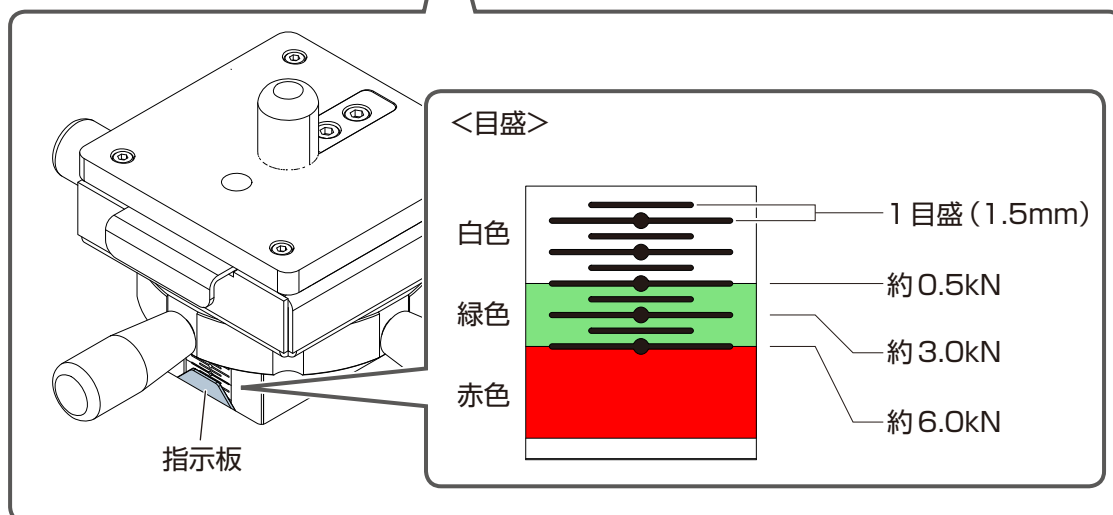
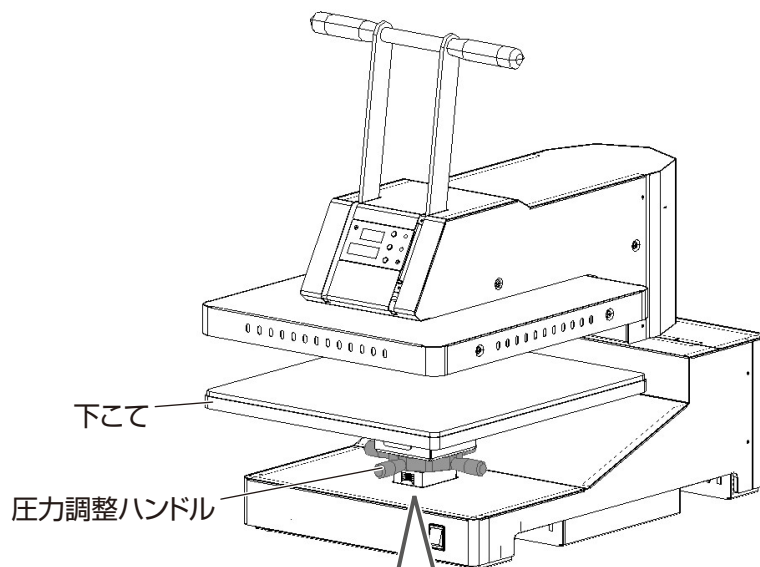
- ➡ 点滅が解除され標準の表示に戻ります。

プレス荷重を設定する

プレス荷重は下こての高さを変えて調整します。

圧力調整ハンドルを半周回すと高さが 1 目盛 (1.5mm) 変わります。

- ・ 圧力調整ハンドルを左にまわすと下こてが低くなりプレス荷重が弱くなります。
- ・ 右にまわすと下こてが高くなりプレス荷重が強くなります。



<プレス荷重の強さの目安>

T シャツに転写する場合は、約 3.0 から 6.0kN の範囲を目安として調整してください。

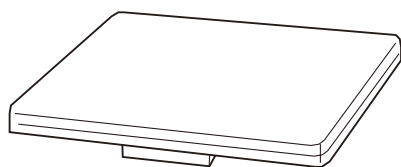
⚠ 注意



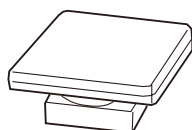
指示板の先端が目盛の赤色の範囲にくる状態では使用しないでください。機械が破損する可能性があります。

下こてを交換する

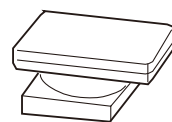
オプションで以下のサイズの下こてがあります。



380 X 280 mm



165 X 165 mm



165 X 100 mm

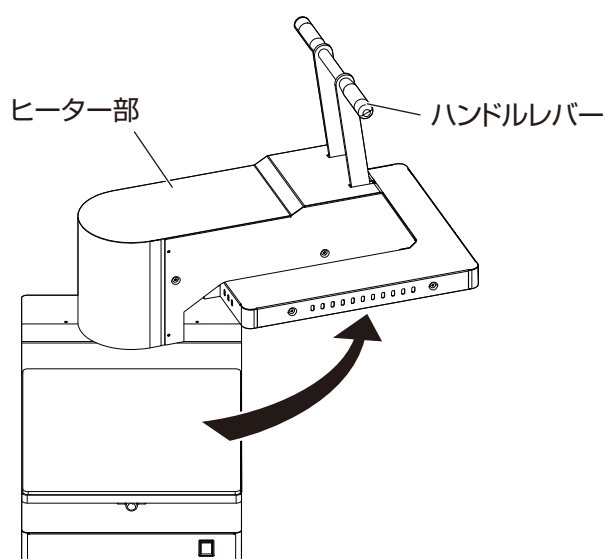
これらの下こては、サイズの小さい転写など、標準の下こてでは作業しづらいときに使用します。
また、小さい下こてを使うことでより大きなプレス圧力で転写することができます。

⚠ 警告

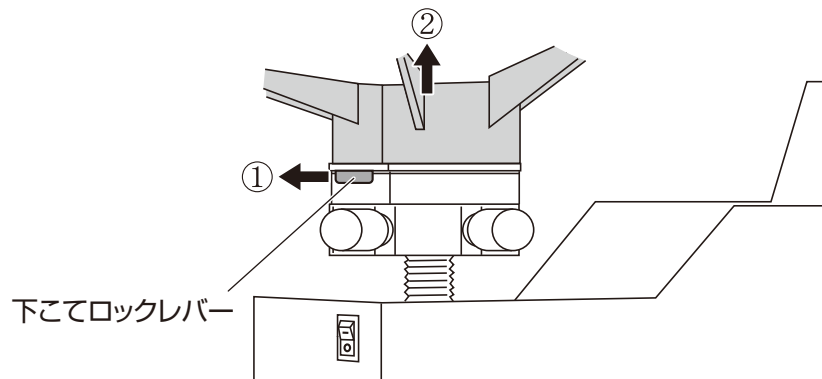


下こての交換は電源スイッチがOFFのときに行ってください。使用直後はヒーターだけでなく下こても高温になっています。必ず本体の温度が充分下がってから、下こての交換を行ってください。やけどをする可能性があります。

- 1 ハンドルレバーを持ち、ヒーター部を右側にスイングさせます。

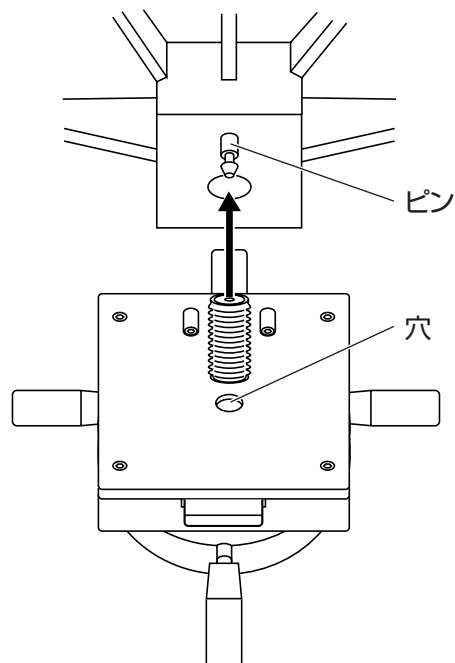


2 下こてロックレバーを手前に引きながら、下こてをまっすぐ上に持ち上げます。

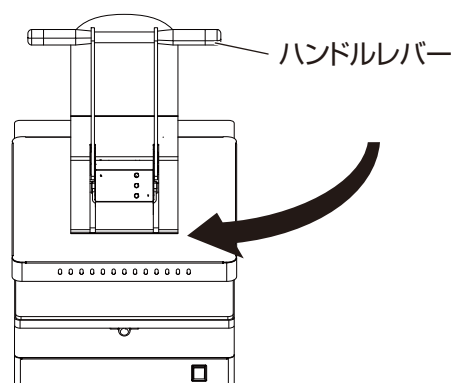


3 取り付ける下こての裏側の穴と本体のピンを合わせて、はめ込みます。

- ・ 持ち上げても外れないことを確認してください。



4 ハンドルレバーを持ち、ヒーター部を正面に戻します。



故障したかなと思ったとき

●ヒーターが熱くならない



- ・電源プラグを確実に差し込んでください。
- ・ブレーカが OFF になっていないか確認してください。OFF になっている場合は、電源スイッチを OFF にしてから、ブレーカを ON にしてください。(📖 8 ページ参照)
- ・温度設定が正しいか確認してください。

●ブレーカが落ちた



- ・電源スイッチを OFF にして、ブレーカを ON にしてください。(📖 8 ページ参照) 再びブレーカが落ちるようであれば、お買い上げいただいた販売店にご連絡ください。

●きれいに転写できない



- ・ヒーター温度 (📖 14 ページ参照) ・プレス時間 (📖 15 ページ参照) の設定が正しいか確認してください。
- ・ヒーターが十分なプレス荷重で押し付けられているか確認してください。プレス荷重の調整が必要なときは、再調整を行なってください。(📖 16 ページ参照)
- ・転写紙が逆さまになっていないか確認してください。
- ・乾いた素材を使用してください。
- ・素材にあった転写紙を使用してください。
- ・すでにプリントされている素材に転写すると、そのプリント部分の転写がはがれる場合があります。

●素材が汚れる

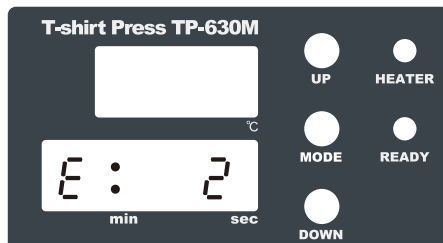


- ・電源スイッチを OFF にして、ヒーターが十分に冷えてから、ヒーター面を布で拭いて清掃してください。

エラー表示が出たとき

本機の使用中にエラー表示が出たときは、以下のように対処してください。

● E:2 と表示されたとき



ヒーターが60分以内に設定温度にならなかったときに表示されます。通常は、約20分で設定温度になります。
(周囲温度20℃、設定温度180℃でプレス動作をしないで放置した場合)

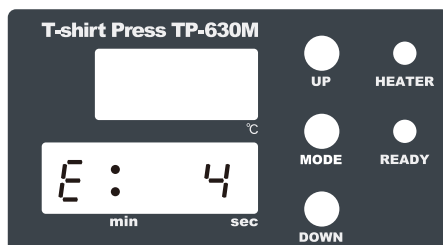
電源電圧が低い場合や、使用周囲温度が低い場合に表示される可能性があります。

延長コードの使用や、タコ足配線状態の場合には電源電圧が低くなる可能性があります。

対処方法

電源スイッチをOFFにして、10秒程度待ってから電源スイッチをONにします。
再度エラーが表示される場合は、販売店にご連絡ください。

● E:4 と表示されたとき

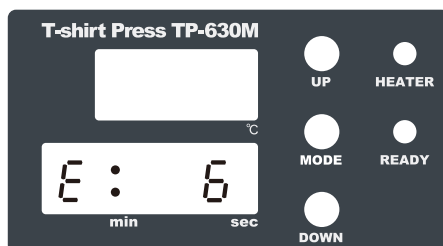


ヒーターが異常過熱した場合に表示され、5秒後に電源スイッチが自動でOFFになります。

対処方法

しばらく放置してヒーターを冷却して、再度電源スイッチをONにします。
そのとき、エラー履歴としてE:4が表示されます。解除ボタンを押すと、エラー表示が消えます。
再度エラーが表示される場合は、販売店にご連絡ください。

● E:6 と表示されたとき

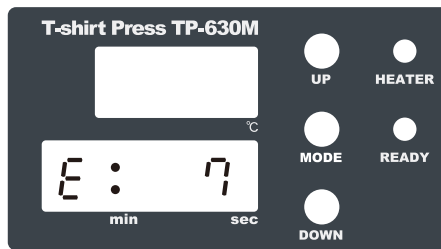


ヒーターの温度が上昇しないときに表示されます。

対処方法

電源スイッチをOFFにして、10秒程度待ってから電源スイッチをONにします。
再度エラーが表示される場合は、ヒーター回路の断線の可能性があります。販売店にご連絡ください。

● E:7 と表示されたとき

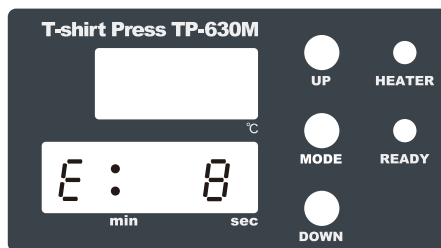


ヒーターの温度制御が異常な場合に表示されます。
この異常を検知した場合、5 秒後に電源スイッチが自動
で OFF になります。

対処方法

再度電源を ON にすると、エラー履歴として
E:7 が表示されます。解除ボタンを押すと、
エラー表示が消えます。
再度エラーが表示される場合は、販売店に
ご連絡ください。

● E:8 と表示されたとき

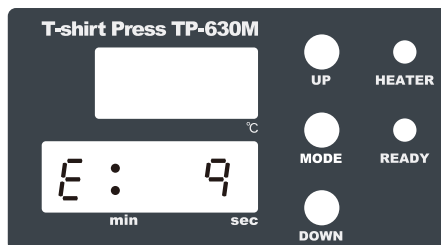


熱電対の断線を検知したときに表示されます。

対処方法

電源スイッチを OFF にして、10 秒程度
待ってから電源スイッチを ON にします。
再度エラーが表示される場合は、販売店に
ご連絡ください。

● E:9 と表示されたとき



温度検出回路が異常なときに表示されます。

対処方法

電源スイッチを OFF にして、10 秒程度
待ってから電源スイッチを ON にします。
再度エラーが表示される場合は、販売店に
ご連絡ください。

このページは空白ページです。

仕様

モデル	TP-630M
ヒーターサイズ	400 mm X 450 mm
ヒーター温度調整範囲	90℃ ～ 220 ℃
電源	単相 100V 50/60 Hz
消費電力	1.1 kW
機械寸法	幅 420 mm×奥行 730 mm×高さ 670 mm (高さはハンドルレバーを一番上げたとき)
重量	75 kg

仕様および外観は、改良のために予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

オプション

下こて



280 mm x 380 mm

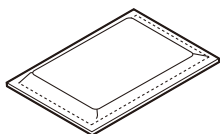


165 mm x 165 mm



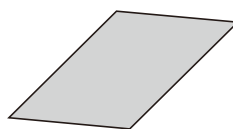
100 mm x 165 mm

段差マット



440 mm x 320 mm x 厚さ 5 mm

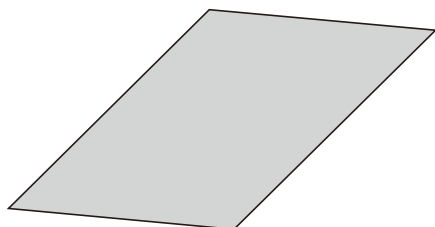
シリコンパッドA3



297 mm x 420 mm x 厚さ 3 mm

素材にボタンやポケット、縫い目などがある時に、段差解消のために使用します。

テフロンシート



400 mm x 500 mm

転写シートの重ね貼りや仕上げ(再プレス)の時に使用します。

ヒートテープ



巾12.5 mm x 65 m 巻

転写シートの仮止めなどに使用する耐熱性のテープです。

これらのオプションが必要な場合は、下記サイトにアクセスして必要なオプションをご注文ください。
<http://www.taiyoseiki.com>